

広支交 第7号
2020年3月3日

日本郵便株式会社広島郵便局
局長 原 浩史 殿

郵政産業労働者ユニオン広島支部
支部長 増田正文 印

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染防止対策等に関する緊急要求

新型コロナウイルス（COVID-19）による日本での感染者数は、2月末時点で946人となっており、北海道をはじめとする23都道府県にまで拡大しています。今日現在、幸いにも広島県での感染者数は確認されていませんが、いつ感染が拡大してもおかしくない状況となっています。職場での感染が確認されると事業所そのものが閉鎖される事態にもなりかねません。予防策を含め状況に応じた段階的な対応が求められています。

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染防止に向け、以下緊急の要求を提出しますので誠意ある回答をお願いします。

記

1. 感染防止に向け、国等の関係機関からの正確な情報を発信するとともに、広島県内の各職場の情報を共有化し周知をする体制を整えること。
2. 社員の健康管理に注視し、インフルエンザや風邪等の発熱がある場合も積極的に休める体制を整えること。
3. 学校施設等の休業により、育児等により出勤できない場合の対応を周知すること。
4. 社員についてはマスクの着用を奨励すること。
5. 職場内に非接触型の体温計を複数個配備すること。

以上